

# 令和5年度 学校自己評価システムシート

# 日高市立高麗中学校

目指す学校像	ミラクル高麗中 奇跡を起こせ ～よさや取り柄を伸ばし奇跡を起こす生徒を育む学校～
重点目標	(1)確かな学力の育成(2)豊かな心の育成(3)小中一貫教育の推進(4)体育的活動の充実と健康教育の推進(5)安心、安全な学校、潤いのある環境づくり

年度目標		学校自己評価				年度評価 (令和6年1月18日現在)		学校運営協議会での評価		「学校運営協議会での評価」を受けて
評価項目	具体的方策	評価指標	A+Bの割合		目標の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策 〔・次年度へ継続する課題 ・改善していくための方向性〕	学校運営協議会での評価		「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等 (※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
			職員	保護者				実施日 令和6年2月16日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	
組織運営の充実 (小中一貫の視点)	学校教育目標の具現化 小中一貫した教育活動	1 学校教育目標「よく学び 心豊かに たくましく」を目指した教育活動を進めている	100% (69)	96% (48)	・学校教育目標を意識した教育活動ができた。 ・小学校と連携した教育活動ができた。 ・小中合同の職員研修を実施し、小中一貫教育について課題を共有できた。	A	【課題】 ・小中一貫教育を前提とした「ふるさと科」の計画の具体化。  【改善策】 ・高麗地区に根ざした令和6年度「ふるさと科」の実施。	・小中一貫のよさを活かしつつ、学力向上との両立をお願いします。 ・ふるさとに誇りを持ち、心豊かでたくましい子どもを育むことを目的に着実な計画をお願いしたい。 ・高麗は歴史、自然、地質のどれもとても面白いので、「ふるさと」を愛してもらえるよう良さを伝えたい。 ・合同職員研修の成果として令和6年度の「ふるさと科」実施に期待します。 ・小中合同の活動も含め、小中一貫を感じられるようになった。		
		2 河川清掃、あいさつ運動など、小学校と連携した教育活動に取り組んでいる	100% (81)	98% (60)						
基礎学力の定着	誰一人見捨てない教育活動 多様な学びの創出	3 学習内容が身に付くよう「わかる授業」をしている	94% (63)	86% (23)	・「教える」から「学び合い」へ授業改革され「わかる」授業につながった。 ・生徒一人一人が考え、表現する力が伸びてきた ・ICT機器を活用し、個に応じた多様な学びを提供することができた。	A	【課題】 ・低学力生徒への対応。 ・不登校傾向の生徒への学習保障。 ・教科に偏らないICT機器の活用。  【改善策】 ・ICT機器の活用をはじめとした多様な学びの創出。 ・不登校傾向の学び方の工夫。	・「学び合い」の授業改革はとても素晴らしい取組で、高麗中学校の強みにしてもらいたい。学校見学で強く感じた。 ・「学び合い」「わかる授業」になって個々の表現する能力が伸びてきたと思う。表現力は子どもたちの将来に向けて大切。先生方の助言を期待する。 ・ICT機器を上手く活用すると低学力や不登校の生徒の力になるのではと思います。 ・不登校傾向の生徒への配慮をお願いします。 ・学力面は様々な考え方がある中で、保護者の数値は大変よいと思う。英検の結果をみてほしい。		・小中合同研修会を実施し、小中一貫した学び方(学び合い、わかる授業など)について研究し、実践につなげる。
		4 タブレットを学びの道具として効果的に活用するなど、生徒個々の能力を引き出す工夫をしている	94% (63)	88% (36)						
保護者や地域との連携 (コミュニティ・スクールの視点)	教育活動の情報発信 家庭・地域との連携	5 学校だより、定期メール配信等を通して、学校の教育活動を発信している	94% (81)	99% (78)	・定期的に情報を発信することができた。 ・教育に熱心な地域、保護者の協力を得て、よりよい学校づくりをするための熟議ができた。 ・令和7年度義務教育学校開設に向けたPTA組織のあり方について検討できた。	A	【課題】 ・学校からの発信の確実な伝達。 ・学校、保護者、地域で協働する活動内容の増加。  【改善策】 ・ペーパーレス化の徹底と、保護者への周知。 ・地域協働活動の実施内容の充実と精選。	・コミュニティ・スクールの内容を含んだ発信があり、令和7年度に向けて意識が高まってきた。 ・オープンマインドな高麗中教職員のお陰で、学校が身近な所になっていると感じることが、以前より多くなります。 ・ペーパーレス化が進んでいることを実感する。 ・情報の配信について、中身を読んでもらえないと意味が無い。読んでもらえる工夫をお願いしたい。		・題名をみただけで思わず読みたくなるような工夫、文章を簡潔にし内容を精選するなど、より多くの方に読んでもらう工夫をする。
		6 保護者(PTA組織)や地域、学校運営協議会と協働し、よりよい学校づくりをしている	94% (75)	96% (57)						
社会性・人間性の育成	規範意識の醸成 他者と協調、協働できる生徒の育成	7 あいさつ・ルールやマナーを大切に、他者と協調、協働できる生徒を育成している	100% (81)	94% (57)	・生徒会の発案でルールやマナーについて考えることができた。生徒会が中心にあいさつ運動に取り組むことができた。 ・体験的な活動を通して社会性や人間性を育成することができた。	A	【課題】 ・生徒のより自由な発想を生かした活動の拡充。 ・地域と連携する機会の確保。  【改善策】 ・生徒に任せ、提案させる機会の意図的な設定。 ・地域と連携した体験活動のより一層の充実。	・「立志式」に代表される自身を見つめる経験は、社会性、人間性の向上に寄与していると思う。 ・生徒会が主体的に活動していくことはとても良いこと。保護者として期待することが多くなる。 ・あいさつの充実をお願いします。 ・地域と連携した体験活動等の充実を期待したい。 ・高麗中の伝統行事で生徒が社会性や人間性を育成できたのは素晴らしいと思います。 ・学校行事を通じた他者との協調性の育成は大切かと思えます。行事は減らさないことを希望します。 ・体育祭での生徒の自由でユニークな発言、コメント、働きぶりに感動しました。		
		8 河川清掃、チャレンジワーク、あいさつ運動などを通して社会性や人間性を育成している	100% (81)	98% (60)						
安心安全な教育環境	清潔で美しい環境作り 学校事故の未然防止	9 日々の清掃活動、保護者の協力による環境整備などを通して、清潔で美しい環境を作っている	100% (75)	98% (73)	・保護者の協力を得て計画的に花植え活動や除草作業ができた。 ・安全担当を中心に点検活動が確実に行われた。必要に応じて素早く修繕対応ができた。	A	【課題】 ・年間を通じた除草作業。 ・学校予算で対応できない改修等。  【改善策】 ・地域協働本部と連携した年間除草体制の確立。 ・令和6年度改修工事による補修、修理対応。	・安心安全な教育環境作りは、保護者の協力を得ることで保護者同士のコミュニケーションが取れ、学校への理解も深まると思う。 ・低学力生徒への対応、不登校傾向への学習保障は生徒の心的安心につながる部分もあるので、今後も進めていただくと良いと思う。 ・令和6年度改修工事では、生徒への安全配慮をお願いします。 ・令和6年度以降、改修工事など対応することが多く大変そうですが、よろしくをお願いします。		・事前打ち合わせの段階から細かな注意をし、改修工事等による事故が起きないように準備する。
		10 定期的な安全点検、日常の点検から必要に応じて補修、修理することで安心安全な環境を保っている	100% (88)	98% (58)						

※( )内はA評価の割合 ※達成度 : 「A」 ほぼ達成(評価結果の全てが8割以上) ・ 「B」 概ね達成(評価結果の全てが6割以上) ・ 「C」 変化の兆し(評価結果の全てが4割以上) ・ 「D」 不十分(評価結果の全てが4割未満)